

江戸川区議会議員の議員報酬削減に関する陳情

(議会運営委員会付託)

受理番号 第 104 号

受理年月日 令和 4 年 1 月 28 日

付託年月日 令和 4 年 2 月 24 日

陳情者
.

陳情原文 現在、江戸川区議会議員の月額報酬は、23区の中で最も高額な621,000円です。年収にすると745万円以上になりますが、期末手当の320万円強を含めると、年収は1,000万円以上です。コロナ禍の中で、区民の方々は自粛生活もさることながら、生活苦や収入減で苦しんでいる方々が沢山あります。江戸川区民の平均年収はほぼ横ばいで370万円ほどですが、その収入金額は、23区の中では下位の方に位置されます。区民の年収が23区中で下位に位置するのに、どうして同じ区の区議会議員の方々の月収・年収が23区中最も高額なのでしょう。

621,000円という金額は、平成10年10月1日から続いています。その算出は、資料によりますと、当時の区長から諮問を受けて、同年1月30日に開催された「江戸川区特別職報酬等審議会」で報酬額の算出について「今回の改定にあたっては、2年前の平成8年4月に改定された現在の議員報酬額を、現在の他区のそれと比較考量しました。その上で、議員の報酬額は、過去2年間の一般職の給与改定率の累計に相当する2.12%の引き上げ(但し、千円未満切り捨て)をすることが適当と考えました。さらに、これを基にし、従来の各職別間の額の割合、他区の状況等を総合的に勘案して議員の各職の報酬の改定額を算出しました。」との答申がされています。この答申を受けて、江戸川区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例が改定され、以降、時限的に議員報酬が減額されたこともありますが(平成15年度～平成17年度:議員報酬2%減)、現在の月額報酬621,000円が算出されています。

見直すべき時期だと思います。

区民の方々の中には、収入減に苦しみ、お店を閉店や倒産に追い込まれている方もおられるのです。情に訴えるつもりはありませんが、どうかご理解をお願い致します。区民が苦しんでいる時こそ、その「民意」を受けられた政治家の方々は率先して苦を共にされるものと思うのです。

どうか江戸川区民の未来のため、その子供たちのため、江戸川区を支えてきた先人のため、自らの身を切る政治の在り方を模範させていただきたく、議員報酬の削減のご検討をお願い致します。貴議会において、議員報酬を現在の621,000円から削減するよう、陳情いたします。